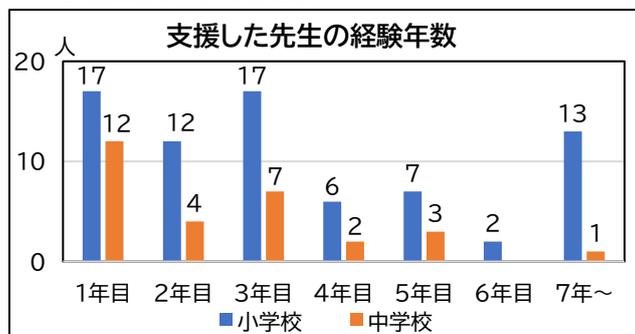


令和4年度

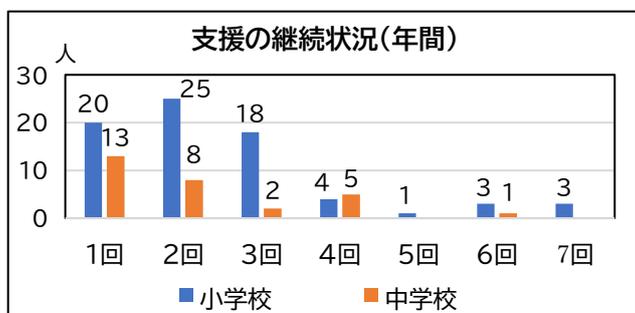
教職員支援アドバイザー 活動実績

乙訓教育局教職員支援アドバイザーは、教職員の大量退職・大量採用に伴い、多様化する学校現場の課題に対応しうる若手教職員等の計画的な育成を推進することを目的に令和2年度より配置されました。

1 学校訪問による支援



- ・ 令和4年度アドバイザーは、要請のあった管内23校(小学校16校、中学校7校)に対して、延べ112回(小学校85回、中学校27回)訪問し、103人(小学校74人、中学校29人)の先生方を支援しました。
- ・ 支援対象の先生1人に対して授業を1コマ参観し、その後20～30分程度の面談を実施しました。
- ・ 参観した授業は245コマ(小学校184コマ、中学校61コマ)で、小学校では算数の授業を最も多く参観しました。次いで多かったのが国語の授業で、道徳や特別支援学級の授業もたくさん参観しました。
- ・ 中学校で最も多かったのは社会の授業で、次いで多かったのは保健体育、国語の授業でした。
- ・ 2回以上参観・面談を行った先生は70人で、およそ7割の先生に対し継続した支援を行うことができました。



2 その他の支援、活動等の状況について

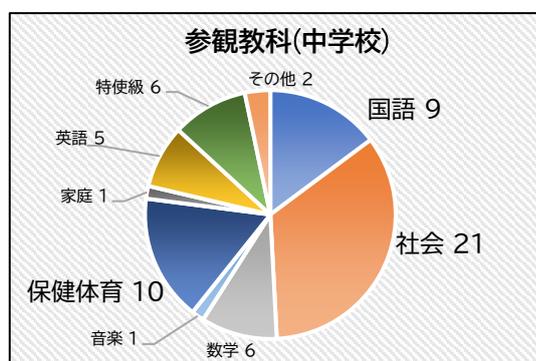
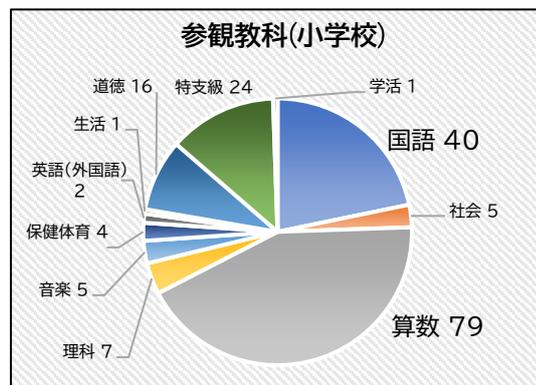
- ・ 支援対象の先生方の困り感やニーズを把握する目的で、支援した先生方にご協力いただき、アンケート調査を実施しました。(アンケートの結果はHPで公表しています。)
- ・ 本年度、主に若い先生方を対象とした研修を一部リニューアルし、以下のように実施しました。

【講師等ステップアップ研修】

- ・ 6/8(水)、10(金)に同じ内容で実施
- ・ 参加 36人(小19人、中17人)
- ・ 教職員としての在り方、授業づくりの基本についての講義を中心とした研修

【若手教員サポート研修】

- ・ 第1回8/5(金)、第2回11/13(金)に実施
- ・ 参加 第1回 36人(小23人、中13人)
第2回 25人(小20人、中5人)
- ・ 事前アンケートをもとに編成したグループでの協議を中心とした研修



* 数字は授業のコマ数

- ・ 特に「若手教員サポート研修」は交流や協議を中心とした研修で、乙訓教育局としては新しい試みでしたが、参加された先生方から「とても楽しく学びの多い時間でした」「次回開催はいつですか？ぜひ参加したい」などの感想を多数いただくなど好評でした。
- ・ アドバイザーの授業参観等を踏まえ、授業づくりに係る課題や視点をまとめたチラシ「授業づくり めもらんだむ」を発行し、各校に配付しました。(特別号 学級開きのポイント、Vol.4 オリエンテーリングスタイルの授業とは?)